

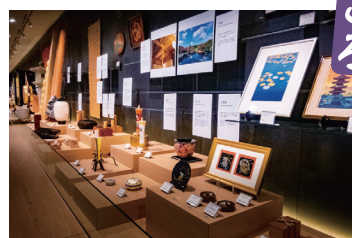
現代に伝わり続ける職人の技

漆職人 と 京の漆器

京の伝統産業に「ふれる」ツアー

プログラム内容

- ① 京都伝統産業ミュージアム専門スタッフによる伝統工芸品74品目の解説
- ② 漆職人「塗師」(ぬし)による漆の話と漆塗りデモンストレーション
- ③ 京漆器「漆塗酒器」 研ぎ出し体験



こ
見
る
と

① 京都伝統産業ミュージアム

- ・京都の匠の技、74品目にも及ぶ工芸品についてわかりやすく説明
- ・ミュージアムガイドの解説では、西陣織と京友禅の分業による生産過程等も

長い京都の歴史のなかで、日本人の生活様式に密接に結びつき現代に伝わる伝統産業。数多くある伝統工芸品の中で現在、74品目が京都市の伝統産業として認定されています。代表的な西陣織や京漆器、京焼・清水焼のほか、人形や仏具、扇子にうちわなど、長い年月で培われた製法の技術とともに、専門性が高い分業制など特徴的な生産過程などをミュージアムの専門家から聞くことができます。



漆職人による解説



こ
見
る
と

② 私たちが知らない「漆の世界」

- ・京漆器の職人をミュージアムの特設ブースに招いて聞く「漆の世界」
- ・普段見ることができない漆職人の道具や漆塗り作業の実演

私たちが知らない「漆の世界」の話をします。京漆器は、奈良時代に唐から伝来し、お茶や京料理など京都の文化のなかで広まりました。その生産過程は「漆掻き」「木地師」「塗師」「蒔絵師」といった、それぞれの職人たちの分業によるものです。
漆の採取から、塗料にするための精製方法。箆(へら)、漆刷毛(うるしはけ)、砥石(といし)などの専用の道具の紹介など、私たちが知らない「漆の世界」は興味深いことが数多くあります。また、漆職人による繊細な作業を披露します。



ボ
イ
体
に
験

③ 漆にまつわる体験プログラム

- ・職人が仕上げた実際の本漆の器で行う仕上げ作業は一般ではできない体験

本漆を使った様々な体験の中から、「本漆の研^{とぎ}体験」で酒器の最終仕上を体験いただけます。漆器の魅力である深い艶を出していく繊細さを実感できるでしょう。皆さんが仕上げた本漆の価値ある酒器は、そのままお記念に持ち帰りいただけます。※その他ご予算に応じて、ふき漆体験、金継ぎ体験、接着(カシュー漆)剤を使った金箔押し、銘々皿蒔絵体験が可能です。



終了後は自由に工芸品の鑑賞を

プログラム修了後は、京都伝統産業ミュージアムを自由に見学いただけます。また、ミュージアムショップでの工芸品のお土産ショッピングもお楽しみ下さい。



京都伝統産業ミュージアム
Kyoto Museum of Crafts and Design

〒606-8343
京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1
京都市勤業館みやこめっせ 地下1階
TEL:075-762-2670 FAX:075-751-1692



京都工房コンシェルジュとは



京都工房コンシェルジュは、京都の数多くの伝統工芸工房とネットワークを持つ「京都伝統産業ミュージアム」の運営による、京都の伝統産業体験プログラムです。通常非公開を含む工房の見学や職人とのふれ合い、工芸体験など、ここでしか見て、味わえない伝統工芸の魅力があります。

高木漆工
(たかぎしこう)14,000円～
(税込み)

工房内では、漆の性質や歴史についてご説明いたします。体験では茶道具のひとつである銘々皿というお菓子をのせる器に「蒔絵」という方法で絵付けを施します。平安時代から続くきらびやかな蒔絵の歴史と手法を学びながら、自分だけのオリジナル銘々盆（菓子皿）づくりに挑戦します。

● 銘々皿の京蒔絵制作体験

詳細は⇒

京金箔押 常若
(きょうきんぱくおしとこわか)4,000円～
(税込み)

この体験では接着材としての漆の效能を活用し、様々な形をした小石に金箔を貼り付け、オリジナル文鎮をつくる体験をします。接着剤（カシュー漆。本来は漆）を石の隙間までまんべんなく塗ります。接着剤を一旦拭き取った後、金箔を貼り付け、押さえた後、刷毛で払い落とせばオリジナル文鎮の完成です。

● 金箔押し体験（金箔入りグラスボトル付）

詳細は⇒

堤浅吉漆店
(つつまあさきちうるしてん)12,000円～
(税込み)

堤浅吉漆店では伝統の技術を守りながら時代のニーズに対応した新たな「漆」を開発中。工房内では産地から届けられた漆桶からどのように漆が精製されるのかを見学することができます。職人による拭き漆の実演をみて、自宅で「マイ拭き漆碗」挑戦してみましょう。

● 漆の精製工房の見学と、ふき漆教室
(ふき漆セット付き)

kyotoartisans.jp

京都工房 コンシェルジュ

<https://www.kyotoartisans.jp/>

● オプションツアーに関するお問合せは、
京都伝統産業ミュージアム
TEL. 075-762-2670 まで